

糸数たかこ通信 那覇市議会活動報告

〒902-0066 那覇市大道169-4 コーポ花城B-102 すペーす・結内

電話:080-3903-2948 e-mail:itokazu.takako@space-yui.com
後援会ホームページ:<https://itokazu-takako.com>



たかこ通信は紙面ではなく、EメールでPDFを送ることもできます。Eメール受信に変更したい方は、上記メールアドレスに、お名前と現在通信を受け取っているご住所、PDFデータでの通信受け取りに変更したい旨ご連絡ください。

1期目の4年間、あ二
という間でした。応援してくださった皆さんをして、「自身の悩みを勇
気を出して相談していく
寄せ下さった皆さん、本当に
ださつた皆さん、本当に
ありがとうございます」とございま
した。皆さんのおかげで
様々な市政の課題をお
寄せてくださいましたが、本当に
ありがとうございます」とございま
した。皆さんのおかげで
一步一歩課題解決への
道を進むことができま
した。

浦添市の場合は、児童2人に対して1人を基本としています。子どもの特性によって1対1で対応する。児童の場合は、保育士1人に25万円の補助です。また、2対1の児童の場合は、児童1人につき12万5千円、2人受け入れると×2で、やはり25万円、園に補助があるということです。つまり保育士1人を園が雇うことができる補助額になっているのです。

那覇市の場合は、3対1が基本で、軽度の場合には、1人につき5万3千円、中度の場合

市営住宅について、令和6年1月に実施した空き家待ち募集における申込み数は2,570世帯で、入居実績は171世帯。うち優先申し込みは1,889世帯で入居できた世帯は132世帯とのこと。

市営住宅の新たな建設ができないのであれば、別の方策を講じるということをどうしてしてこなかつたのか。住宅確保を福祉とセットでとらえてこなかつた結果です。

国の住宅セーフティネット制度が動きだしていますが、大家さんへ、福祉の専用住宅

その他に、入園前健康診断のありかた、保健士確保、医療的ケアの看護師確保について質問をしました。

7万8千円です。単純な比較はできませんが、浦添市の2対1児童と比較すると、25万円の補助がある浦添市のお隣で、中度の発達支援児童2人を受け入れて15万6千円の補助というのは、あまりに差があります。

- 以前、一人親世帯に家賃補助を！と求めましたが、住宅確保の問題は、全庁横断的な福祉の視点が必要だと感じています。
- 男女共同参画行政について
- なは女性センター 学習室の環境整備
- 以前から「音が反響して聞きづらいよね」と、周囲の人と話していましたが、意外にもそういう苦情はないとのこと。
- 学習するときに聞こえづらいというのは、苦しい時間になります。声をあげていきましょう。
- 建物を管理する協働推進課と意見交換をしていくといふところで期待しています。
- 那覇観光アンバサダーに男性が就任！
- 令和5年度に名称を那覇観光キャンペーンへ登録するための補助などが主です。
- 今、物価高騰で生活が苦しい中、家賃の補助はできないのか、検討を求めました。全国の家賃補助をしているところを参考に那覇市でも取り組んでほしいです。

「エンレディから那覇観光アンバサダーへ変更したことによつて、より幅広い応募があり、今回、男性アンバサダーが就任しました。

5月3日の就任以来、なんみん祭、那覇市制施行104周年記念式典、クルーズ船初寄港セレモニー等において業務を担つていてゐるそうです。

ジエンダーの壁が一つ取り払われたと嬉しく思います。ただし、男女の組合せになつたからといって、男性役割、女性役割をことさら要求することがないように、性別によらずそれぞれの個性、よさを活かして頑張つてもらえるように配慮してほしいと要望しました。

● 防災の女性啓用率

防災危機管理課には11名の職員が在籍、そのうち女性職員は2人。防災会議の委員39名のうち女性は4人。どちらも少なすぎます。

防災は生活者の視点、女性の視点、女性

再審法の意見書
採択!
国民の声をきいて!!

で奪われてしまう。罪は、ほんとうに恐ろしいです。いつ誰が巻き込まれるかわからず、那覇市民にとっても他人事ではありません。理不尽なことには声をあげたい。陳情に応えたいと思いました。

2024年10月に更審無罪判決が確定した袴田事件を含めて、「これまで5つの死刑確定事件が再審によって無罪判決が確定しています。ですが、人生の大半をかけて、無罪を主張し再審請求が認められない方もいます。

今回、「再審における検察手持ちの証拠を全面開示すること」「再審決定に対し検察の不服申立てを禁止すること」を求め意見書を最終本会議に全体会一致で採択しました。

法務省も国会も国民のための法改正を後回しにするのはやめてほしいです。国民の声を聴いてください。地方議会の声を聞いてください。

一日も早い改正を求めます。



被害に遭った場合の相談の流れの一例



東大COGに行ってきました 3月16日

COGとは、チャレンジオープンガバナンスの頭文字で、市民と行政がつながるチャレンジのコンテストです。沖縄通りの防災を考える「ななほしてんとうむし会」で参加。



問も議会だよりのことも念頭に置きつつ工夫するようにしてきた。それなのに今回の6月議会で、またやつてしまつた。ウギヤーである。だが、幸いなことに、私は「たか」通信」で挽回することができる。発行してきて本当によかつた!と、今までにホッとしているといふ。

ちなみに議会だよりが、今年度から「なは市民の友」の真ん中に入つて配達されることになつた。この機会に横書き＆左開きに変更している。若干装いは変わつても「決まり」とは変わつていない。今後も「なは市議会だより」をお楽しみください。

自分ごととして考えて

10代のデジタル性暴力被害

金尻さんは、警察庁の統計から児童ボルノ被害の中でも児童生徒自ら撮影した画像に伴う被害が4割近くを占める傾向を示した。ぱつぱすへの相談件数も近年増加している。10代が巻き込まれやすいとし、「性的な写真を送つてしまつた」「盗撮された」という相談がとても多いとする。「親に迷惑がかかるのではないか」と相談できずにお抱え込んでしまう人もいるという。

典型的なパターンは、SN Sで知り合つた人から性的な画像を求められて応じた後に

別のアカウントに投稿されてしまうケースだ。^①メッセージのやりとりを重ねて信頼を得る（グルーミング）^②性的な会話や自画撮りの要求、ビデオ通話などを録画され（セクスティング）^③画像や動画の拡散をほのめかして金銭を要求するほか、性的な動画を送らせようとしたりする（セクストーション）^④実際に拡散されてしまつたりする（リベンジボルノ）^⑤が流れ。グルーミングで「可愛いね」などと声をかけて性的な会話につなげ、性行為や自慰行為について「みんなやつている」

か、思いやりやねぎらいの言葉で親近感や安心感を持たせようとするものもあつた。相談員が被害の聞き取りをする時は「その時の状況や気持ち」「こうなつてほしい」を聞き、「なぜ」は聞かないことを心がけている。金原さんは「人はみんな弱みを持つており、加害する側は弱みを利用してくる。自分は被害に遭わないと思っている人にこそ自分がこととして捉えてほしい」と話した。

映
。 5月16日 伊是名子さんと政策勉強会「国連ロビー活動と日々の暮らしから見える政治の景色」を行いました。

割合はどうなつていいのか。実態把握ができないのです。

「おのづかへては書けないだから、筆せたい部分を抜粋すること」などといふのが悩みどいのだ。

自画撮りや会員制交流サイト(SNS)を起因とするデジタル性暴力の現状などについて、NPO法人ぱつぱすの金尻カズナ理事長が4月20日、那覇市内で講演した。性的搾取のない社会の実現に向けて活動するぱつぱすは、被害の相談に応じているほか、被害者に代わり性的画像の削除要請などをを行っている。講演では被害の現状や被害者支援、対処方法などを紹介した。

と一般化し、大人との性行為などに抵抗感を抱かせないようになり、「君も犯罪者だよ」などと言つて機密を保持させたり証拠隠滅を図るという。ぱつぱつすがNHKの取材班に協力した実態調査の内容も紹介。「14歳の女子児童」という設定でSNSアカウントを開設したところ、2カ月で200人近くから接近があつた。性的な行為を目的とした。

「ママは身長100cm」の著者、
伊是名夏子さんと政策勉強会
国連ロビー活動と日々の暮らしから
見える政治の裏側



「と」言つて、「と」の
つ、数字を出
せなかつた
といふこと。

★たかこの議会エッセイ★

那覇市議会では、年4回、定例会の後に「なは市議会だより」を編集して発行している。議員一人一人の代表質問、一般質問が載っている。